

おおたけ市議会だより

OTAKE CITY

2022
(令和4年)

5

No.209

令和4年3月20日(日)

第一回三倉岳ボルダリングエリア公開記念コンペ

三倉岳ボルダリングエリア公開を記念して、ボルダリング競技会が開催されました。次回は、秋頃に開催予定です。

◆議会日誌 / 第1回臨時会	2ページ	◆一般質問	9ページ
◆第2回定例会	3ページ	◆陳情	12ページ
◆予算特別委員会	5ページ	◆抗議文 / 6月議会日程	13ページ
◆特別委員会 / 審議結果表	8ページ	◆スマイルインタビュー あとがき	14ページ

議会日誌

令和4年2月
～令和4年4月

- 2月1日 大竹市議員研修会「防災について」
- 4日 一般国道2号廿日市大竹道路整備促進期成同盟会要望活動（廿日市市）
- 7日 広報広聴特別委員会
議会改革特別委員会
議員全員協議会
- 8日 全国市議会議長会基地協議会総会（書面審査）
- 10日 全国高速自動車道市議会協議会定期総会（書面審査）
- 16日 議会改革特別委員会
- 24日 議員全員協議会
議会運営委員会
- 3月2日 議会運営委員会
本会議
総務文教委員会
広報広聴特別委員会
- 3日 生活環境委員会

- 4日 基地周辺対策特別委員会
議会改革特別委員会
- 9日 議会運営委員会
本会議
- 10日 予算特別委員会
総務文教政策研究会
生活環境政策研究会
基地周辺対策特別委員会
広報広聴特別委員会
- 14日 予算特別委員会
- 15日 予算特別委員会
- 16日 予算特別委員会
- 25日 本会議
- 29日 議会改革特別委員会
- 4月8日 議会改革特別委員会
- 11日 広報広聴特別委員会
- 14日 広島県市議会議長会定例会（広島市）
- 15日 議員全員協議会
- 23日 議会報告会（アゼリアおおたけ、おがたピア、玖波公民館）
- 26～27日 中国市議会議長会定期総会（鳥取県境港市）

第1回 臨時会

令和4年1月21日に行われました。

生活環境委員会 主な審査内容

●製造の請負契約の締結について（阿多田く小方航路旅客船兼自動車航送船建造工事）

Q この事業に係る財源の内訳について問う。

A 国の、地域公共交通確保維持改善事業の離島航路構造改革補助のメニューを活用する、国庫補助は事業費の30%で、残りの70%は辺地対策事業債を活用することになっている。

Q 主機関の仕様が大きく変更されることで、航行速度が速くなるのか。速くなるのであればタイヤが変更されることがあるのか問う。

A 涼風すずなぎのエンジンは約600馬力が一基、新船は約500馬力が二基となるが、抵抗の増加や燃費を考え、航行速度を現在以上求めるものではない。涼風と同様の航海速度が維持でき、片道35分で航行できるようにする予定である。タイヤは、フェリーのメンテナ

ンスや船員の労働時間の問題もあり、便数を増やしたり、時間を遅くしたりすることは難しいため、現行から変更はない予定であると阿多田島汽船から聞いている。



すずなぎ
涼風

採決の結果、原案のとおり可決

本会議へ

本会議での採決の結果
原案のとおり可決

第2回 定例会

総務文教委員会 主な審査内容

●大竹市消防団員の定員、
任免、給与、服務に関する
条例の一部改正について

Q 出勤報酬で1日当たり5時間以下と5時間越えで報酬に違いがあるが、日をまたぎ5時間越えた場合について問う。

A 午前0時が起点となる。仮に21時から出勤して翌3時まで活動した場合は、前日の出勤は5時間以下の4000円が支給され、翌日の出勤も5時間以下のため、4000円が支給される。近隣市町でも、このたび改正をすることで同じような扱いである。

●大竹市手すき和紙作業所の
指定管理者の指定について

Q おおたけ手すき和紙保存会を指定管理者として3年が経過するが、業績をどのように評価しているのか問う。

A 和紙の魅力を伝えるため、情

報発信の充実・強化を掲げ、公式ホームページの立ち上げ、日本語や英語のリーフレットを作成している。また、和紙製品の展示販売が行えるように、現地に常設展示場を整備している。

今年度は、児童・生徒に和紙作りの工程を学習してもらうために、教材用DVDを作成している。大竹市として、非常に評価できると考えている。令和4年度からも伝統文化である手すき和紙の歴史や製造技術を後世に継承していくために、さらなる情報発信の充実や啓発活動に期待している。

●大竹市公告式条例の
一部改正について

Q 大竹市が発出する文書の押印の見直しに伴い、今まで市役所のほか、支所の掲示板にも掲示していたが、改正後は本庁のみ掲示すると説明があつたが、本庁以外はどこに何力所あるのか問う。
また、今後の掲示板の使い方について問う。

A 掲示板は、本庁、大竹支所、玖波支所、木野支所、栗谷支所の合計5カ所である。今後の支所の掲示板はイベント情報を掲示する

など、さまざまな使い方ができると考えている。



大竹市役所南玄関前の掲示板

●大竹市教育振興基金条例の
一部改正について

Q 今回の条例改正で、本市が設置する学校施設の整備に要する経費の財源に充てるためとあるが、令和4年度の大竹小学校プール建設事業に活用できるのか問う。

A プールの整備も学校施設の整備に該当し、今回の条例改正により教育振興基金を充当することは可能であると考ええる。

●令和3年度大竹市
一般会計補正予算(第11号)

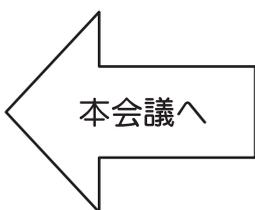
Q 小学校教育振興寄附金として、玖波小学校出身の故筒井和義氏(広島大学名誉教授)ご遺族から玖波

小学校の教育環境の充実のためとして、300万円の寄附をいただいたが、使途について問う。

A 寄附金の使途について、ご遺族の要望に沿い、故筒井和義氏が基礎生物学の発展に大きく貢献されたこともあり、これらに関する書物を揃えるなど、100万円は今後の学校図書の実施に役立てることを考えている。

また、残りの200万円は、今後の玖波小学校の子どもたちの課題解決につながるようなことに役立てたい。ご遺族からは、頑張った子どもたちに賞などを授与できないかという要望もあり、そのことも含め使途を検討したい。

採決の結果、すべての議案が
原案のとおり可決



本会議での採決の結果
原案のとおり可決

第2回定例会は、令和4年3月2日～3月25日の24日間行われました。
 詳細については、令和4年6月ごろに本会議録が製本されますので、市ホームページ、
 市情報公開コーナー、図書館等でご覧ください。市ホームページから録画中継もご覧いただけます。

生活環境委員会 主な審査内容

●大竹市市道の構造の
技術的基準等を定める
条例の一部改正について

Q 今回の改正により、設計速度が時速60キロメートル以上の道路が整備対象になると聞いたが、対象となる道路はあるか問う。

A 現時点、また今後の計画においても、設計速度が時速60キロメートル以上で整備対象とする道路はない。

今後、大竹駅の自由通路、東西広場の整備がされることなどによって、本市においても自転車等の交通動線の変化が予想されることから、今回の条例改正に伴い、限られた道路空間での道路交通安全対策として、自転車通行帯の活用を考えた道路整備計画を行っていきたい。

●財産の無償譲渡について

Q 白石墓苑に係る総事業費について問う。

A 関連総事業費としては、約1億738万7千円であり、これは平成25年度から令和3年度までの見込額である。

Q 新墓苑は100区画できるということであったが、空き区画はあるのか問う。

A 事業着手の当初に移転意向調査をし、100区画整備した。そのうち7区画の無縁墳墓と、底地が市の方で新墓苑に移転されない12区画の、計19区画が空き区画となる予定であった。

しかし、移転意向確認から4年余り経過し、移転を希望していた方が亡くなったなどの理由により墓じまいを判断する方などが現れたため、現在、空きは25区画となっている。



白石墓苑



●大竹市国民健康保険条例の一部改正について

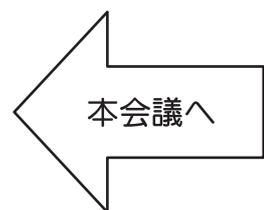
Q 未就学児に係る被保険者均等割額の軽減の対象者は、全体で81人とのことだが、軽減割合別の人数を問う。

A 軽減割合別の対象者は、5割軽減が30人、6割軽減が15人、7.5割軽減が16人、8.5割軽減が20人である。

Q 賦課限度額の引き上げの対象者を問う。

A 令和3年度の当初賦課ベースでは、基礎賦課分23人、後期高齢者支援金分38人、介護納付金分9人が、限度額に達しており、対象者となる。

採決の結果、すべての議案が
原案のとおり可決



本会議での採決の結果
原案のとおり可決

本会議及び委員会の動画配信中

大竹市議会では本会議及び常任委員会の録画映像を動画で配信しています。

下記のQRコードを読み取っていただくと、動画配信サイト（YouTube）へ移行し視聴できます。



令和4年度予算案をチェック！

予算特別委員会

寺岡委員長他7名の委員で構成する予算特別委員会において、3月14日～16日の3日間、慎重に審査した結果、可決すべきものと決しました。

その後本会議において全会計とも原案の通り可決しました。

令和4年度新年度予算は
一般会計 約 152 億円
特別会計 約 68 億円
いずれも3年度より若干減少しています。

委員長 寺岡 公章
副委員長 藤川 和弘
委員

山崎 年一、和田 芳弘、西村 一啓、
小田上尚典、小中真樹雄、賀屋 幸治

委員会における質疑及び答弁の一部

ふるさと納税促進事業 6億円

Q 令和3年度も何度か増額補正をしていて好調だと思うが、あらたな返礼品を考えているか伺う。



A クラウドファンディングを利用して市内の新たな商品の開発を行いたい。総務課、産業振興課、企画財政課で制度の統括や新商品の開発、積極的な広報・広告など連携して行い、寄付額の増加をめざしたい。



地域福祉担い手育成事業 1,760万円

Q 事業期間が延伸された理由及び重層的支援体制移行業務委託料の業務内容について伺う。

A 法改正により、令和5年度まで体制整備の期間に充てることが可能になった。移行業務委託料は、市と共に事務局を担う大竹市社会福祉協議会、医療法人社団知仁会に対して支払われる費用である。

ごみ処理場維持管理事業 1億1,300万円

Q 委託料が前年度比で5千万円の増額となった理由を伺う。

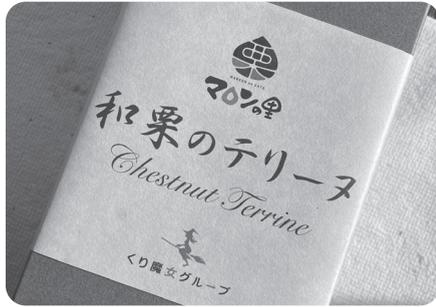


A 令和4年度から、リサイクルセンターの現業業務が民間委託される。3月初初、入札により(株)ISCが落札した。不燃物処理場運営管理業務委託料が新規委託料として増額となったが、令和3年度までシルバー人材センターに委託していた資源・不燃ごみ分別業務委託料などが(株)ISCの受託業務に含まれ、全体として減額となった。

地域経済活性化補助事業

8,500万円

Q 補助金の内容、目的および6次産業化の推進について伺う。



A この補助金は、大竹市の魅力の発信と地域経済の活性化を図ることを目的としている。

補助金の交付対象者は、商品の開発・改良、販路開拓、創業の事業に取り組む、本市に事業所を有する中小事業者又は本市で操業する方である。

商品はふるさと納税の返礼品の対象となるため、この仕組みを利用して本市の産品の魅力を広めることを目標とする。この補助金は農林漁業者も活用することができるので、6次産業化の支援になればと考えている。

大竹駅周辺整備事業

7億3,800万円等

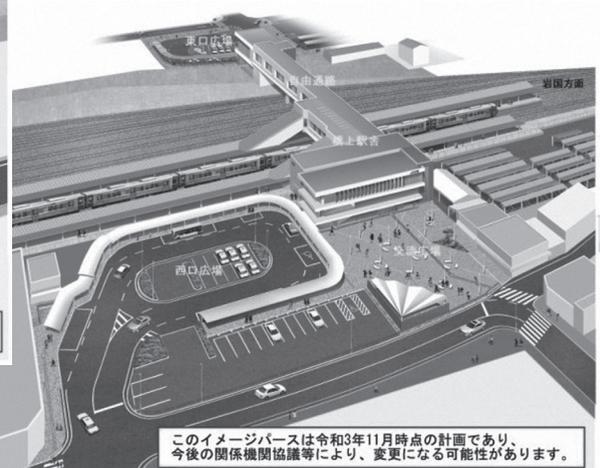
Q 大竹駅自由通路等維持管理事業(340万円)の事業内容について伺う。



東口広場イメージ図

A 供用開始後の自由通路のトイレ、通路等の水道料金、電気料金、清掃費、東口・西口のエレベーターの保守管理費である。

供用開始の正式な時期はまだ決まっていないが、3カ月分を計上している。



西口広場イメージ図

救急救命士養成事業

241万円

消防団一般事務費

2,091万円

Q 救急救命士有資格者の増員は高齢化が進む中で必要と考えるが、何人養成するのか伺う。

また、消防団一般事務費の報酬が1,386万円増額している理由を伺う。

A 救急救命士の養成は隔年で1名を計画している。令和4年度が当該年度となる。

消防団一般事務費増額の理由は、国が消防団員の処遇改善のため、基準年額報酬を改めたことにより本市においても同様に増額となった。今後も団員の確保に努めていきたい。

ICT支援員配置事業

1,000万円

(児童生徒の情報活用能力を高め、多様な問題を解決できる能力の育成を目指すため、1人1台端末を授業等で活用します。そのために専門的な知識をもつICT支援員を配置します。)

Q 小・中学校のICT支援員の業務内容について伺う。

A 令和3年9月より支援員の配置を開始した。令和4年4月より、1カ月18日で小・中学校を巡回する予定である。

ICTの活用は教職員にハードルが高いため、授業や教材アプリの効果的な活用方法のアドバイスなどを行っている。また、支援員が様々な学校を巡回することで、他の学校が実践している事例を共有することができている。



歳入一括質疑 臨時財政対策債

3億2,830万円

(臨時財政対策債とは、国の財源不足を補うために地方が特例として発行してきた借金。)

Q 臨時財政対策債が減少している理由を伺う。

A 予算編成においては、普通交付税と臨時財政対策債を一体で組み、その後、振り分ける。

振り分けの際には、国が作成する地方財政計画を参考にしており、令和4年度は、地方税の伸びにより、臨時財政対策債が大幅に減少するという内容になっている。そこで、市の予算も臨時財政対策債への割り振りを減らしたため、去年を比べると大きく減っている。

介護保険特別会計 緊急通報システム管理運営委託料

291万円

Q 緊急通報システム管理運営委託料が前年度と比較して55万2千円減額となっている理由を伺う。

A 委託料はシステム利用者数を基に算出している。

減額は、利用者数の減少に伴い、過去の実績を考慮して委託料を見直したためである。

利用者数減少の理由は、ここ数年は新しく利用を始める方よりも、死亡や入院、または高齢者施設に入所されることにより利用をやめる方が多くなったためである。

水道・公共下水道事業会計 料金・使用料改定事業

629万円

Q 令和5年4月からの水道料金改定にあたり、市民への周知方法について伺う。

A 令和4年9月定例会にて議決を得た上で、広報及びホームページによる周知だけでなく、水道の検針票に料金改定に関するお知らせを印字し、周知する予定である。



基地周辺対策特別委員会

令和4年3月4日開催「阿多田地区航空機騒音状況について」

- ・航空機騒音状況記録簿（漁協職員や住民の感じた状況）
- ・阿多田地区におけるデシベル値測定表（阿多田漁協屋上に防衛省が設置した測定器より）
- ・岩国飛行場周辺の騒音状況（周辺市町 25ヶ所の状況）
- ・岩国飛行場周辺の航空機騒音状況比較（沖合移設前後と直近3年）

議会改革特別委員会

主な協議内容

- ・令和4年1月12日開催「定数問題に関する議員アンケートについての意見交換」
- ・令和4年2月7日開催「議員定数問題に関する全議員の意見交換」
- ・令和4年2月16日開催「議会報告会について」
- ・令和4年3月4日開催「議会報告会資料作成について」
- ・令和4年3月29日開催「議会報告会資料作成についての確認」

第1回市議会（臨時会） 議案の審議結果表

	議案など	賀屋幸治	藤川和弘	原田孝徳	小中真樹雄	中川智之	小田上尚典	北地範久	西村一啓	和田芳弘	網谷芳孝	児玉朋也	山崎年一	日域 究	細川雅子	寺岡公章	山本孝三	審議結果	
認第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度大竹市一般会計補正予算（第9号））	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	原案承認
議案第1号	製造の請負契約の締結について（阿多田～小方航路旅客船兼自動車航送船建造工事）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	原案可決

第2回市議会（定例会） 議案の審議結果表（主な議案）

	議案など	賀屋幸治	藤川和弘	原田孝徳	小中真樹雄	中川智之	小田上尚典	北地範久	西村一啓	和田芳弘	網谷芳孝	児玉朋也	山崎年一	日域 究	細川雅子	寺岡公章	審議結果	
議案第2号	令和4年度大竹市一般会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第7号	令和4年度大竹市介護保険特別会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第24号	大竹市消防団員の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	財産の無償譲渡について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第30号	令和3年度大竹市一般会計補正予算（第11号）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和4年陳情第1号	晴海臨海公園西側園路整備工事計画の陳情	—	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	不採択
令和4年決議案第1号	ロシアのウクライナへの軍事侵攻に抗議し平和的解決を求める決議	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

この表は本会議で採決のあと、本人の申告にもとづいて作成したものです。

—：議長 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 棄：棄権

令和3年請願第1号

公立・公的医療機関等の「再検証」要請の白紙撤回、および地域医療構想の見直しに関する請願

令和3年3月2日第1回定例会において、生活環境委員会に付託され継続審議されていたが、請願者より取り下げ願があり、

令和4年3月2日第2回定例会において、本請願の取り下げが承認された。